

8) 働く女性にとっての育児上の問題点
山形大学医学部 千葉 ヒロ子

1. 女性が仕事を続ける上で、出産・育児はどの様に影響しているのか。〔ペア女性〕について

① 68.1%のものが、仕事を辞めようと思ったことがあると答えている。(表I)

② 辞めようと思った理由 (表II)

結婚がきっかけで = 20.9%
妊娠がきっかけで = 30.1%
出産がきっかけで = 33.3%

出産や育児と
直接関係がある理由

労働の負担が大きい = 34.6%
健康上の理由 = 17.0%

出産や育児が
間接的に関係
してると思われ
る理由

※仕事を継続していく上で出産・育児はかなり心身の負担になっていると考えられる。

2. 仕事を継続していく上で必要と考えている事項(表III)

① 家族の理解・協力は 88.5%

② 育児支援に直接関係する事項としては;

保育所・学童保育の充実 = 38.8%

育児や介護を助けるためのサービスの充実 = 30.5%

育児休業制度の普及 = 20.1%

※家族は女性が仕事をするを十分理解し、育児上の協力をしてほしいと9割に近い女性は望んでいる。

また、育児支援に関しては就業時間の短縮も間接的には支援に繋がる要求と考えられる。

3. 仕事の継続と育児行動(授乳行動を指標)との関連では(表IV)

① 有職・既婚女性の断乳のきっかけ; 職場復帰のため = 46.2%

② 有職・既婚女性の授乳期間; 3ヶ月まで = 46.0%

※断乳は一般には乳汁分泌不足あるいは授乳期間が長いといった生理的なことがきっかけである筈

なのに、これがきっかけになったものは48.4%と約半数きりであった。

授乳期間も約半数は3ヶ月までと短くなっており、これを満足あるいはやや満足としているものは7.3%のみであった

5. 育児支援に関しては(表V-(1)、(2))

有職・既婚女性では保育施設; 認知 = 97.3%

利用 = 95.3%

育児休業制度; 認知 = 64.9%

利用 = 43.3%

育児時間; 認知 = 58.6%

利用 = 49.6%

※保育所については殆どのが認知し利用しているが、他の支援に関しては認知も保育所に比べると少なく、利用は更に減っている。

6. 育児支援の満足度について(表V-(3))

満足群(満足+やや満足); 育児休業 = 45.5%

保育所 = 36.8%

育児時間 = 17.5%

不満足群(不満足+やや不満足); 育児休業 =

30.9%

保育所 =

27.9%

育児時間 =

54.4%

※保育所に不満があったとしたものの原因のうち最も多いのは、保育時間に関してであった。(53.0%)

育児時間は満足と答えているものが大変少なく、見直しが必要と考えられる。いずれの支援も満足群が半数を越えているものはなく今後に残される問題であろう。

提言; 1. 働きながら授乳が続けられるような対策を考えること

① 母乳パックの無料配付

② 搾乳が安楽にできる職場環境

2. 早期断乳は健康にも影響を及ぼすので、これらを予防するためにも母性保護に立脚した健康手帳を作成すること

I. 仕事をやめようと思った (N = 226)

はい ; 68.1 % (154)

いいえ ; 31.9 % (72)

II. やめようと思った理由 (複数回答)

結婚	20.9 %
妊娠	30.1 %
出産	33.3 %
労働負担が大	34.6 %
健康上の理由	17.0 %
人間関係が悪い	33.3 %
仕事があわない	24.8 %
賃金・待遇が悪い	24.2 %

III. 職業を継続するうえで必要なこと (複数回答) N = 374

家族の理解・協力	88.5 %
保育所・学童保育充実	38.8 %
就業時間の短縮	34.5 %
サービスの充実	30.5 %
働くことへの理解	23.3 %
育児休業制度普及	20.1 %

IV. 断乳のきっかけ N = 184

職場復帰	46.2 %
乳汁分泌不足	36.4 %
授乳期間が長い	12.0 %
その他	7.6 %

V. 育児支援の制度・サービス

(1) 認知

育児時間	58.6 %
育児休業制度	64.9 %
保育施設	97.3 %
家事育児サービス	50.9 %

(2) 利用

育児時間	49.6 %						
育児休業制度	43.3 %						
保育施設	<table border="0"> <tr> <td style="font-size: 2em;">{</td> <td>保育所</td> <td>95.3 %</td> </tr> <tr> <td></td> <td>学童保育</td> <td>22.8 %</td> </tr> </table>	{	保育所	95.3 %		学童保育	22.8 %
{	保育所	95.3 %					
	学童保育	22.8 %					

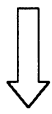
(3) 育児支援の満足度

	不満	普通	満足
育児時間	54.4	28.1	17.5
育児休業	30.9	23.6	45.5
保育所	27.9	25.2	36.8
学童保育	53.8	15.4	30.7

数字は%



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



女性が仕事を続ける上で、出産・育児はどのように影響しているのか
仕事を継続していく上で必要と考えている事項
仕事の継続と育児行動（授乳行動を指標）との関連では
育児支援に関しては
育児支援の満足度について